SOMA

取扱説明書

DYK52 [JS027]
RideONE Compass

この度は弊社製品をお買い上げいただき、
誠にありがとうございました。
この取扱説明書は保証書と一体になっております。
必ず、お買い上げ日、販売店などの記入をお確かめください。
ご使用の前にこの説明書をよくお読みの上、
正しくご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。
なお、この説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

※ 金属バンドの調整は、お買い上げ店にご依頼ください。
ご婦人、ご紳士などにより、お買い上げ店での調整が受けられない場合は、弊社お客様相談窓口へご依頼ください。お買い上げ店以外では有料もしくはお取扱いいただけない場合があります。
※ お買い上げ時の電池は、機能や性能を検査するための電池（モニター電池）です。保証期間内でも電池交換は有料となります。
※ 商品に傷防止用の保護シールがはられている場合があります。
必ずはがしてお使いください。はがしたままにしておくと、汚れ、汗、ゴミ、水分などが付着してさび発生の原因となります。

保証書
GUARANTEE

本保証書は日本国内でのみ有効です。
This guarantee is valid only in Japan.

製品名（品番）					
機型式番号				製造番号	
お客さま	ご住所	〒　　TEL　　様方			
	ご氏名	様			
お買い上げ日	年　月　日	保証期間	お買い上げ日より１年間		
販売店	〒　　TEL				

本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
お客様情報につきましては、アフターサービス目的にのみ使用いたします。

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
お買い上げ後１年間の保証期間内に、取扱説明書にそった正常なご使用状態で万一不具合が生じた場合には、下記保証規定により無料で修理・調整いたします。

●保証の対象部分：時計本体（ムーブメント・ケース）および金属バンド
●保証を受けるための手続き：
保証の対象となる修理・調整は、時計とお保証書とをご持参・ご提示のとお買い上げ店にご依頼ください。ご贈答・ご転居などにより、お買い上げ店での保証が受けられない場合は「セイコーウオッチ株式会社お客様相談室」に本保証書を添えてご依頼ください。
●保証の適用除外：
上記の保証期間内あるいは保証対象部分であっても、次のような場合には有料修理になります。
・電池交換（取扱説明書をお読みください。）
・誤ったご使用や不注意による故障または損傷、および不当な修理や改造による故障または損傷
・火災・水害または地震など天災地変による故障または損傷
・ご使用中に生じる外観上の変化（ケース・ガラス・バンドの小キズなど）
・本保証書に販売店印およびお買い上げ年月日の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
・本保証書のご提示がない場合
●その他：
・修理の際、ムーブメントを交換したり、ムーブメント・ケース・文字板・針・ガラス・りゅうず・ボタン・バンドなどに外観の異なる代替部品を使用する場合があります。また、ケースごとの一式交換や、修理が困難な場合は同等品との交換になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

弊社製品についての修理その他のご相談は、「お買い上げ店」でうけたまわっております。なお、ご不明の点は下記へお問い合わせください。

セイコーウオッチ株式会社　http://www.seiko-watch.co.jp/

全国共通フリーダイヤル　0120-181-671

お客様相談室
〒100-0005　東京都千代田区丸の内 3-1-1 国際ビル
〒550-0013　大阪市西区新町 1-4-24 大阪四ツ橋新町ビルディング

受付番号	受付年月日	サービス内容	確認印

製品仕様

コンパス機能	
ベアリングターゲット機能	
温度表示	
クロノグラフ機能	1/100 秒、0 ～ 23 時間 59 分 59 秒
ラップスプリット機能	50 ラップ／ 10 ラン
タイマー機能	
アラーム機能	
10 気圧防水	
作動温度範囲	-5℃ ～ +50℃
携帯精度	平均月差 ±30 秒 （気温 5℃～ 35℃において）

素材

ケース	プラスチック
ベゼル	アルミニウム
ストラップ	ポリウレタン
ガラス	ミネラルガラス

使用電池

機種	電池コード	
DYK52	CR2032	SB-T51

電池寿命
電池の寿命は、特定機能の使用や頻度によりますが約２年間です。

⚠
水中では絶対にボタンを操作しないでください。浸水により破損する可能性があります。

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

■使用上のご注意とお手入れについて

●製品取扱上のご注意

⚠警告

●次のような場合、ご使用を中止してください。
・時計本体やバンドが腐食などにより脱利になった場合
・バンドのピンが飛び出してきた場合
※すぐに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
●乳幼児の手の届くところに、時計本体や部品を置かないでください。
部品や電池を乳幼児が飲み込んでしまうおそれがあります。
万が一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師にご相談ください。
●時計から電池を取り出さないでください。
電池の交換には、専門知識・技能が必要ですので、お買い上げ店にご依頼ください。電池は充電しないでください。破裂・発熱・液漏れ・破損などのおそれがあります。
●この時計はスキューバダイビングや飽和潜水には絶対に使用しないでください。
スキューバダイビングや飽和潜水用の時計に必要とされる過酷な環境を想定した様々な厳しい検査を行っていません。専用のダイバーズウオッチをご使用ください。

⚠注意

●以下の場所での携帯・保管は避けてください。
・揮発性の薬品が発散しているところ（除光液などの化粧品、防虫剤、シンナーなど）
・5℃～35℃から外れる温度に長期間なるところ
・高湿度なところ
・磁気や静電気の影響があるところ
・ホコリの多いところ
・強い振動のあるところ
※電池式の場合は、電池が切れた状態で長時間放置しないでください。電池が漏液するおそれがあります。
●アレルギーやかぶれを起こした場合
ただちに時計の使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。
●直接蛇口から水をかけることは避けてください。
水道水は非常に水圧が高く、
日常生活用強化防水の時計でも
防水不良になるおそれがあります。

●水分のついたまま、ボタンを操作しないでください。
時計内部に水分が入ることがあります。
※万が一、ガラス内面にくもりや水滴が発生し、長時間消えない場合は防水不良です。お早めに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご相談ください。
●水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください。
防水時計でもガラスの接着面・パッキンの劣化やステンレスがさびることにより、防水不良になるおそれがあります。
●入浴やサウナの際はご使用を避けてください。
蒸気や石けん、温泉の成分などが防水性能の劣化を早めることがあります。
●その他のご注意
・商品の分解・改造はしないでください。
・乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。
ケガやアレルギーをひき起こすおそれがあります。
・使用済み電池の処理は自治体の指示に従ってください。
・屋内時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンの取り扱いにご注意ください。
衣類や手、首などを傷つけたり、首を締めたりするおそれがあります。

●お手入れについて

日ごろからこまめにお手入れしてください。
・水分や汗、汚れはこまめに柔らかい布で ふき取るように心がけてください。
・海水につけた後は、必ず真水でよく洗ってからふき取ってください。
その際、直接蛇口から水をかけることは避け、容器に水をためるなどしてから洗ってください。
※非防水・日常生活防水の場合はおやめください。

●防水性能について

お買い上げいただいた時計の防水性能を裏ぶたでご確認の上ご使用ください。

裏ぶた表示	防水性能	お取扱方法
防水性能表示なし	非防水です。	水滴がかかったり、汗を多くかく場合には、使用しないで下さい。
WATER RESISTANT	日常生活用防水です。	日常生活での「水がかかる」程度の環境であれば使用できます。 / 入浴には使用しないで下さい。
WATER RESISTANT 5 BAR	日常生活用強化防水で5気圧防水です。	水泳などのスポーツに使用できます。
WATER RESISTANT 10 (20) BAR	日常生活用強化防水で10 (20) 気圧防水です。	空気ポンペを使用しないスキンダイビングに使用できます。

●バンドについて

バンドは直接肌に触れ、汗やほこりで汚れます。そのため、お手入れが悪いとバンドが早く傷んだり、肌のかぶれ・そで口の汚れなどの原因になります。
長くお使いになるためにも、こまめなお手入れが必要です。

金属バンド
・ステンレスバンドも水や汗・汚れをそのままにしておくと、さびやすくなります。
・手入れが悪いと、かぶれやワイシャツのそでロが黄色や金色に汚れる原因になります。
・水や汗・汚れは、早めに柔らかな布でふき取ってください。
・バンドのすき間の汚れは、まで洗い、柔らかな歯ブラシなどで取り除いてください。
（時計本体はふれられないように、当所用ラップなどで保護しておきましょう。）
残ったお分は柔らかな布でふき取ってください。
・チタンバンドでも、ピン類には強度に優れたステンレスが使用されているものがあり、ステンレスからさびが発生することがあります。
・さびが進行すると、ピンの飛び出し や抜けが発生し、時計を脱落させてしまうことがあります。また、逆に中留が外れなくなることがあります。
・万が一、ピンが飛び出している場合は、怪我をするおそれがありますので、ただちに使用をやめて修理をご依頼ください。

皮革バンド
・水や汗、直射日光に弱く、色落ちや劣化の原因になります。
・水がかったときや汗をかいた後は、すぐに乾いた布などで、吸い取るように軽くふいてください。
・直接日光にあたる場所には放置しないでください。
・色の薄いバンドは、汚れが目立ちやすいので、ご使用の際はご注意ください。
・時計本体が日常生活用強化防水 10（20）気圧防水になっているものでも、アクアフリーバンド以外の皮革バンドは、水泳・水仕事などでのご使用はお控えください。

ポリウレタンバンド
・光で色があせたり、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。
・特に半透明や白色・淡い色のバンドは、他の色を吸着しやすく、また変色をおこします。
・汚れたら水で洗い、乾いた布でよくふき取ってください。
（時計本体はふれられないよう、当所用ラップなどで保護しておきましょう。）
・弾力性がなくなったら取り換えてください。そのまま使い続けるとひび割れが生じバンドが切れやすくなります。

かぶれやアレルギーについて
バンドによるかぶれは、金属や皮革が原因となるアレルギー反応や、汚れ、もしくはバンドとのすれなどの不快感が原因となる場合など、いろいろな発生原因があります。

バンドサイズのめやすについて
バンドは多少余裕をもたせ、通気性をよくしてご使用ください。
時計をつけた状態で、指一本入る程度が適当です。

■アフターサービスについて

●保証と修理について

・修理や点検調整のための分解掃除（オーバーホール）の際は、お買い上げ店、または弊社お客様相談窓口にご依頼ください。
・保証期間内に不具合が生じた場合は、必ず保証書を添えてお買い上げ店へお持ちください。
・保証内容は保証書に記載したとおりです。
保証書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
・保証期間終了後については、修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料修理させていただきます。

●補修用性能部品について

・この時計の補修用性能部品の保有期間は通常 7 年を基準としています。補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために必要な修理用部品です。
・修理の際、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

●点検調整のための分解掃除（オーバーホール）について

・長くご愛用いただくために、３年～４年に１度程度の点検調整のための分解掃除（オーバーホール）をおすすめします。
ご使用状況によっては、漏液により表示消えが生じることがあります。
またパッキンなどの部品の劣化が進み、汗や水分の浸入などで防水性能が損なわれる場合があります。
点検調整のための分解掃除（オーバーホール）は、「純正部品」とご指定の上、お買い上げ店にご依頼ください。その際、パッキンやばね棒の交換もあわせてご依頼ください。
・点検調整のための分解掃除（オーバーホール）の際には、ムーブメント交換となる場合もあります。

■電池交換後のお願い（システムリセット）

●電池交換後や、万一異常な表示（読めない表示など）になった場合、以下の操作をしてください。
時計内部のシステムがリセットされ、正常に機能するようになります。

［システムリセットのしかた］
MODE ボタン、SET/LIGHT ボタン、START/LAP/RECALL ボタン、STOP ボタンを４つ同時に２～３秒間押し続けてください。表示が一旦消え、ボタンを離した後、タイムモードになります。
ご使用前に下記の順序で操作してください。
①時刻・カレンダーの合わせ
②アラームの設定

製品の特徴と機能

機能の紹介（本機でできること）

本機は、50 ラップを記録できるクロノグラフ機能を搭載したスポーツウオッチです。
内蔵のセンサーで方位、気温を計測することもできます。

各モードの機能

タイム（時刻・カレンダー）機能
２つのタイムゾーンの時刻とカレンダー、温度を表示できます。

コンパス（Compass）機能
現在の方位を計測することができます。
また、目的地の方向も表示できます。

クロノグラフ（Chronograph）機能
ラップタイムとランタイムを計測します。

クロノリコール：データ呼び出し機能
クロノグラフで保存した各ラップタイム、ベストラップ、平均ラップタイムを表示できます。

タイマー機能
タイマーを設定できます。最高２種類（2 セグメント）の設定ができ、交互に計測できます。

アラーム機能
２種類のアラーム時刻と操作確認音の ON/OFF を設定できます。

各部の名称とモード表示の切替

SET/LIGHT ボタン
このボタンで設定状態にできます。また、バックライトの点灯にも使用します。

START/LAP/RECALL ボタン
表示切替、計測時のスタートやラップの計測、設定時の数値合わせなどで使用します。

MODE ボタン
モード選択や設定項目切替で使用します。

STOP ボタン
計測時のストップや記録の保存、設定時の数値合わせなどで使用します。

※反転液晶搭載のモデルでは、液晶表示の白黒が逆になります。

モード表示の切替
MODE ボタンを押すたびに、モードがタイム、コンパス、クロノグラフ、クロノリコール、タイマー、アラームに切り替わります。表示したいモードに切り替わるまで MODE ボタンを繰り返し押します。モードを切り替えたあと、１秒間はモード名が表示されます。なお、MODE ボタンを１秒間押し続けると、タイムモードにジャンプします。

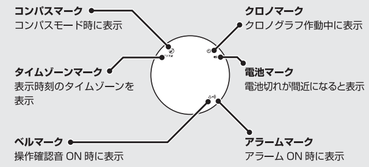
TIME ➡ COMP ➡ CHRONO ➡ CHR RECALL ➡ TIMER ➡ ALAR

操作確認音の ON/OFF 設定
「アラーム・操作確認音の設定」をご参照ください。

バックライトの点灯
SET/LIGHT ボタンを押すと、バックライトが５秒間点灯します。

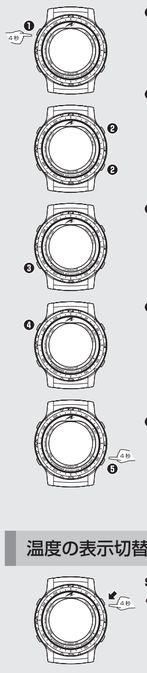
電池寿命切れ予告機能
電池切れが間近になると、電池表示が点灯し、電池の交換時期を知らせます。

マークの説明



タイム機能

時刻・カレンダーの設定



❶ **SET/LIGHT ボタン**を４秒間押し続けると、「HOLD」表示点滅後、時表示の点滅に切り替わります。

❷ **START/LAP/RECALL ボタン**を押すと、点滅している数値が進みます。
STOP ボタンを押すと、点滅している数値が戻ります。
これらのボタンで数値を合わせてください。

❸ **MODE ボタン**を押すと、分表示が点滅します。
❷から❸を繰り返して、時・分・秒・年・月・日・12/24 時間表示選択を設定してください。

❹ **SET/LIGHT ボタン**を押すと、すべての設定が保存されます。
※操作を行わない状態が２～３分間続くと、自動的にすべての設定が保存されます。

❺ タイムゾーンは２つ（T1、T2）設定できます。
STOP ボタンを４秒間押し続けると、もう一方のタイムゾーンに切り替わります。❶から❹を繰り返してください。

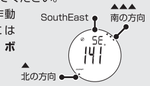
温度の表示切替

START/LAP/RECALL ボタンを４秒間押し続けると、気温の単位表示が摂氏と華氏で切り替わります。

コンパス機能

コンパスの見方

コンパスモードに入ると、まず「–」と表示され、その後、右図のようにデジタル式の目盛が北を示し、12 時方向の方位と角度が画面に表示されます。正確に表示させるために、時計を水平に保ってください。
コンパスは 10 秒間だけ作動します。再作動させるには **START/LAP/RECALL ボタン**を押してください。

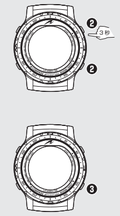


目的地の設定・目的地の方向確認・開始地点の方向確認

「ベアリングターゲット（BEARING TARGET）機能」
進行方向をあらかじめセットすることで、進む方向がどこにいても分かる機能です。

❶ コンパスが作動しているときに、時計の 12 時方向を目的地の方向に合わせます。

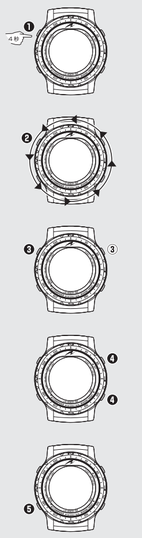
❷ **STOP ボタン**を押すと、⌐ マークが表示され、デジタル式の目盛が目的地の方向を示します。
目的地の方向を設定し直したい場合は、12 時方向を設定し直したい目的地の方向に合わせ、**START/LAP/RECALL ボタン**を３秒間押し続けてください。



❸ 再度、**STOP ボタン**を押すと、⌐ マークが ⌙ マークに切り替わり、デジタル式の目盛（▲）が開始地点を示します。
目的地に到着したときや、開始地点に引き返したいときに、方向表示を開始地点に切り替えてください。

❹ さらに**STOP ボタン**を押すと、コンパス機能に戻ります。

コンパスの較正（調整）と現在位置の偏角設定



❶ **SET/LIGHT ボタン**を４秒間押し続けると、「HOLD」表示点滅後、コンパスの較正（調整）設定（CAL）に切り替わります（◯ 表示が点滅）。時計は腕から外してください。

❷ 時計を水平に保ち、時計自体を 15 秒間に１回転する速度で反時計回り（左回り）に２回転させます。

❸ **SET/LIGHT ボタン**を押すと、現在位置の偏角設定（DEC）に移行し、角度の一の位が点滅します。

③ **START/LAP/RECALL ボタン**を押すと、偏角設定に移行せずに、コンパスの較正（調整）が完了します。

❹ **START/LAP/RECALL ボタン**を押すと、点滅している数値が進みます。
STOP ボタンを押すと、点滅している数値が戻ります。
これらのボタンで数値を合わせてください。

❺ **MODE ボタン**を押すごとに、角度の一の位、十の位、方位の順に点滅が切り替わります。
地図で現在位置の偏角（例：東京の場合は W7˚）を確認し、❹から❺を繰り返して偏角を設定してください。

❻ **SET/LIGHT ボタン**を押すと、偏角が設定されます。
※操作を行わない状態が２～３分間続くと、自動的にすべての設定が保存されます。

コンパスの較正（調整）
電池交換後や旅行先でご使用になるときは、必ずコンパスの調整を行ってください。またその際は、必ず地磁気を乱すもののない屋外で行ってください。

偏角
コンパスの磁石は、地理上の真北である北極の方向を指すのではなく、磁北の方向を指します。磁北と地理上の真北との差を偏角といいます。この時計は偏角を設定し、コンパスが真北を指すようにすることができます。
偏角の角度は地域によって異なります。ほとんどの地形図には偏角の情報が記載されていますので、この情報をもとに偏角の設定を行ってください。

偏角一覧

日本の偏角

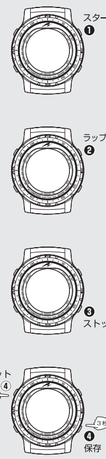
地域	偏角	地域	偏角	地域	偏角	地域	偏角
北北海道	W10˚	岩手・山形	W7˚	東海・近畿	W6˚	鹿児島	W5˚
南北海道	W8˚	関東	W7˚	岡山・四国	W6˚	沖縄	W5˚
青森・秋田	W8˚	上越・北陸	W7˚	広島・九州	W6˚		

海外の偏角

都市	偏角	都市	偏角	都市	偏角	都市	偏角
アムステルダム	W0˚	シカゴ	W3˚	モスクワ	W10˚	リヤド	E2˚
アンカレッジ	E19˚	ダラス	E3˚	エベレスト山	W0˚	ローマ	E1˚
オークランド	E18˚	デンバー	E9˚	ムンバイ	W0˚	シアトル	E17˚
北京	W3˚	ドバイ	E1˚	ミュンヘン	E1˚	ソウル	W7˚
ベルン	E0˚	香港	W2˚	ニューヨーク	W12˚	シドニー	E12˚
ボゴタ	W5˚	エルサレム	E3˚	オーランド	W5˚	東京	W7˚
ボーズマン	E13˚	ロンドン	W1˚	オスロ	W1˚	トロント	W10˚
ブエノスアイレス	W8˚	ロサンゼルス	E12˚	パリ	W0˚	バンクーバー	E17˚
カルガリー	E15˚	マドリード	W1˚	レイキャビック	W15˚	ワルシャワ	E4˚
ケープタウン	W23˚	メキシコシティ	W5˚	リオデジャネイロ	W22˚	ワシントンDC	W10˚

クロノグラフ機能

計測の開始・停止・保存・リセット



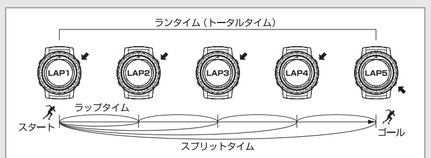
❶ **START/LAP/RECALL ボタン**を押すと、計測が開始されます。

❷ **START/LAP/RECALL ボタン**を押すとラップタイムが記録され、ラップ番号とラップタイムが６秒間表示されます。
START/LAP/RECALL ボタンを押すごとに、その区間のラップタイムが記録され、次のラップの計測が開始されます。
※ラントータルで 50 ラップまで記録することができます。ラップが最大まで記録されると、ラップの計測時に FULL 表示になります。FULL 表示された計測は、記録することができません。計測途中で FULL 表示になった場合、そこまでの計測が記録できます。

❸ **STOP ボタン**を押すと、計測が停止します。
再び **STOP ボタン**を押すと、計測が再開されます。
このランを保存する ⇨ ❹へ
このランを削除する ⇨ ④へ
※計測を停止してからでないと、保存や削除はできません。

❹ **STOP ボタン**を３秒間押し続けると、ランが保存されます。
※10 ランまで保存することができます。

④ **SET/LIGHT ボタン**を４秒間押し続けると、ランがリセットされます。



ラン
スタートからゴールまでの計測で、１つのランは各ラップの合計となります。
ラップ
ランの中の、ある特定の区間を通過するのに要した時間です。
※スプリットはスタートから特定の区間までの途中経過時間です。

クロノリコール：データ呼び出し機能

クロノデータの見方

❶ **STOP ボタン**を押すごとに、保存されたラン番号が切り替わります。見たいラン番号が表示されるまで、繰り返し **STOP ボタン**を押してください。

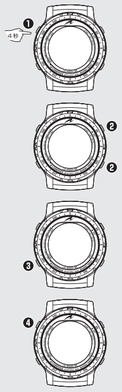
❷ **START/LAP/RECALL ボタン**を押すごとに、選択したラン番号のデータ（各ラップタイム、ベストラップ、平均ラップタイム）表示が切り替わります。

クロノデータの削除

SET/LIGHT ボタンを４秒間押し続けると、選択したラン番号のデータが削除されます。
SET/LIGHT ボタンを８秒間押し続けると、すべてのデータが削除されます。

タイマー機能

タイマーの設定



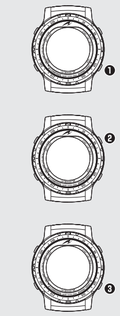
❶ **SET/LIGHT ボタン**を４秒間押し続けると、「HOLD」表示点滅後、秒表示の点滅に切り替わります。
※タイマーがリセットされていないと、表示は切り替わりません。リセット方法は「タイマーの開始・停止・リセット」をご参照ください。

❷ **START/LAP/RECALL ボタン**を押すと、点滅している数値が進みます。
STOP ボタンを押すと、点滅している数値が戻ります。
これらのボタンで数値を合わせてください。

❸ **MODE ボタン**を押すと、分表示が点滅します。
❷から❸を繰り返して、秒・分・時・タイマー番号を合わせてください。セグメントは２まであります。
セグメント番号を切り替えて、それぞれ時・分・秒を合わせると、２つのタイマーを交互に計測するダブルタイマーの設定になります。

❹ **SET/LIGHT ボタン**を押すと、タイマーの設定が保存されます。
※操作を行わない状態が２～３分間続くと、自動的に設定が保存されます。

タイマーの開始・停止・リセット



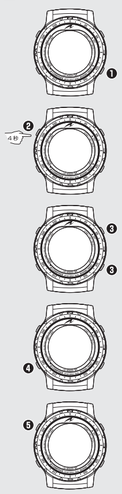
❶ **STOP ボタン**を押すごとに、セグメント番号が切り替わります。
開始させたいタイマーのセグメント番号を表示させてください。ダブルタイマーの設定にしている場合は、最初に開始させたいタイマーのセグメント番号を表示させてください。

❷ **START/LAP/RECALL ボタン**を押すと、タイマーが開始されます。
タイマーのカウントダウンが０になると、タイムアップ音が４秒間鳴ります。ダブルタイマーの設定にしている場合は、次のセグメントのタイマーが開始されます。
いずれかのボタンを押せば、タイムアップ音は止まります。

❸ **STOP ボタン**を押すと、タイマーが停止します。
※タイムアップ音が鳴っている間は、停止することはできません。
もう一度、**STOP ボタン**を押すと、タイマー設定がリセットされます。

アラーム機能

アラーム・操作確認音の設定



❶ **STOP ボタン**を押すごとに、アラーム番号が切り替わります。
設定したいアラーム番号に合わせてください。

❷ **SET/LIGHT ボタン**を４秒間押し続けると、「HOLD」表示点滅後、時表示の点滅に切り替わります。

❸ **START/LAP/RECALL ボタン**を押すと、点滅している数値が進みます。
STOP ボタンを押すと、点滅している数値が戻ります。
これらのボタンで数値を合わせてください。

❹ **MODE ボタン**を押すと、分表示が点滅します。
❸から❹を繰り返して、時・分・操作確認音の ON/OFF を設定してください。

❺ **SET/LIGHT ボタン**を押すと、すべての設定が保存され、アラームが ON になります。
引き続いて次のアラーム設定をするには、❶から繰り返してください。
※操作を行わない状態が２～３分間続くと、自動的に設定が保存されます。

アラームの ON/OFF

❶ **STOP ボタン**を押すごとに、アラーム番号が切り替わります。
ON/OFF させたいアラーム番号を表示させてください。

❷ **START/LAP/RECALL ボタン**を押すごとに、アラームの ON と OFF が切り替わります。

アラーム音の停止

設定した時間にアラームが鳴ったら、いずれかのボタンを押せばアラームは止まります。